

2023年度財務の健全性確保に関する計画

財務の健全性確保として「財源の多様性の確保と自主財源の充実」について計画を立てる。
自主財源の確保は、下記のとおり推進する。

1. 登録会員・社員・役員からの財源確保

- (1) 社員登録費——2023年度に社員の登録費を検討する。
- (2) 選手登録費——2023年度に選手登録費の検討をする。
2023年度に監督・コーチの登録費も検討する。(現在は徴収していない)
- (3) 大会開催による収益 —— 2023年度に大会参加費額を検討する。
- (4) 協賛会員費 —— 連盟外の個人も視野に入れる。

2. スポンサー活動による財源確保

スポンサー活動で得た財源は、連盟の維持費及び強化補助費等に当てる。

- (1) 事務局費(家賃)+光熱費+通信費
- (2) 事務局人件費
- (3) 運営費 会議費・出張費
- (4) 文具代・その他必需品購入
- (5) 国際大会参加選手・コーチ補助(渡航費やエントリー費等の一部)
- (6) 強化費補助(栄養費等)
- (7) コーチ契約金・コーチ招聘資金
- (8) 連盟主催大会負担金
- (9) その他

3. 今後のスポンサー獲得目標

- (1) 2023年度～ 800万を目標
- (2) 2024年度～ 2000万を目標
- (3) 将来は年間3000万を目標にする。

4. スポンサー協賛金額

- (1) セールスシートを作成し、連盟全体の課題として活動する。
- (2) 協賛金額の目安
 - A. 大口(300万以上)、
 - B. 中口(100万～300万以内)
 - C. 小口(10万～100万以内)

5. スポンサーに与えるメリット

- (1) スポンサーのロゴを国際大会参加選手ユニホームに入れる。
- (2) 連盟主催大会プログラムにスポンサー広告を掲載し、横断幕の掲揚も認める。
- (3) 連盟主催大会に来賓として招待する。
- (4) 更にその他也検討する。